



周囲の理解が大切です

# 認知症を地域で 支えていくために

■問い合わせ 介護保険課 ☎ 23-3290

安来市では認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で安心して暮らせるようにさまざまな支援を行っています。

## 1 認知症初期集中支援チーム

認知症サポート医や看護師、社会福祉士など医療・介護の専門職で構成されるチームが、医療機関や介護保険サービスの紹介、家族でのケアなどの支援を早期に集中的に行い、本人や家族を支援します。

### ●支援対象

40歳以上の自宅で生活している認知症の人や認知症が疑われる人。

特に、認知症の診断を受けていない人や治療を中断している人、医療サービスや介護サービスを利用していない人を支援します。

### ●初回訪問

認知症初期集中支援チーム員2人で自宅を訪問します。

### ●支援の実施（おおむね6カ月間）

訪問時の状況や相談内容に応じて、必要な医療や介護サービス等を検討、調整し日常生活の支援を行います。

### ●引き継ぎ

介護保険を利用している場合は介護支援専門員（ケアマネジャー）など、今後必要とされる専門機関への引き継ぎを行います。

## 3 認知症家族の集い



▲本人・家族への支援の場。

参加者同士で介護の相談や情報交換ができます。

毎月1回（2時間）程度開催していますので、気軽にご参加ください。

## 2 認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守るサポーターを養成しています。おおむね5人以上の団体に対して市から講師を派遣します。受講を希望する場合は、介護保険課まで問い合わせください。

講座は、60分～90分程度。無料で受講できます。



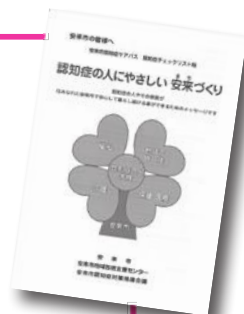
▲認知症サポーターを広めていくための研修会も開催しています。

## 4 山陰どまんなかプロジェクト ～本人交流会の開催～

認知症当事者同士が語り合い、やりたいことや希望を実現していくことを目的とした交流会です。安来市、米子市など、県をまたいで毎月1回程度開催しています。

市民版の「認知症ケアパス・認知症チェックリスト版」を作成しています。家族や身近な人などで、気になることがあればご活用ください。

介護保険課や安来市高齢者まると相談センターなどでお配りしています。



### 【介護に関する相談窓口】

安来市高齢者まると相談センター

- ・基幹型センター ☎ 32-9110
- ・サブセンターはくた ☎ 37-1540
- ・サブセンターやすぎ ☎ 27-7100